

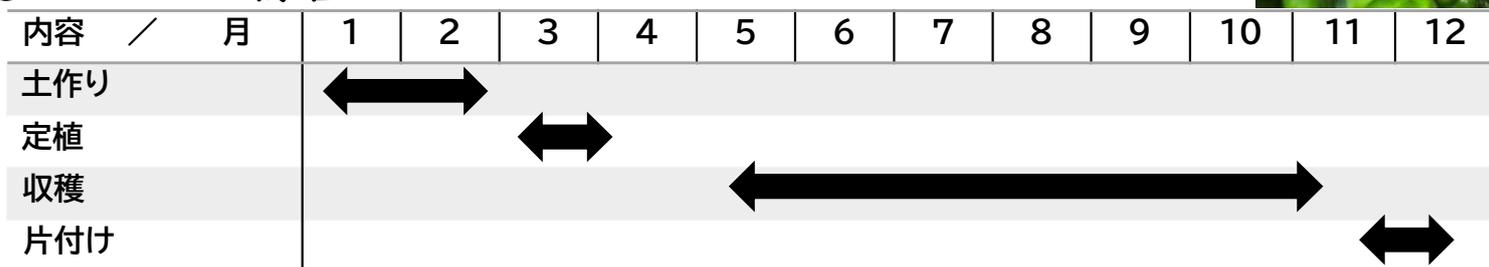
「白杵市でピーマン農家になりませんか」

● 白杵市のピーマン経営の概要及び特長

大分県は、全国3位、西日本1位の夏秋ピーマン産地です。1.8m間口の簡易ハウスを利用した栽培方法で、初期投資額が他品目より低いメリットがあります。6月～9月の収穫最盛期は夏場の猛暑による果実の日焼け被害も発生するため、簡単に遮光資材を被覆できる構造になっています。収穫最盛期は休みなく作業する必要がありますが、その分冬場にはゆとりがありますので、甘藷、白ねぎ、あまねぎ等を組み合わせる方もいます。これまでに農業未経験の方51名が研修(アグリ起業学校、ファーマーズスクール)を受けて、就農しています。



● ピーマンの栽培スケジュール



● 就農までの流れ



● 10a当りの経営指標 (ハウス1.8m間口、ポット苗、栽植本数1,380株/10aの場合)

		目標	参考例①	参考例②	参考例③
◎出荷量 15t/10a以上を 目指す!!	出荷量	15	15	10	10
	単価	300	250	300	250
※10aあたりの 労働力の目安 通常時は2名、 農繁期は3名 (6～9月)		売上額	4,500,000	3,750,000	3,000,000
		栽培関係経費	1,624,200	1,624,200	1,624,200
		JA販売控除額	1,682,550	1,585,050	1,121,700
		経費合計	3,306,750	3,209,250	2,745,900
		差引(手取り)金額 売上-経費	1,193,250	540,750	-180,900

● 経営目標

※税抜き売上額

※価格安定積立金(出荷時に4円/kg)が発生するが経費控除に含めていない

※ハウス等栽培設備 約2,250千円/10a(県単事業を利用した場合1/2補助、自己負担額約1,120千円)

就農5年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

・ピーマン 15a 30t(20t/10a)

販売額・所得

・販売額 900万円・所得 409万円

従事者

・家族 2人・雇用 2人 (6月～9月)

就農10年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

・ピーマン 20a 40t(20t/10a)

販売額・所得

・販売額 1,200万円・所得 518万円

従事者

・家族 2人・雇用 4人 (6月～9月)

・規模拡大
・雇用増

※人件費は諸経費に、減価償却費は所得に含みません。 ※所得は目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介（もしくは目標とするモデル経営体像）

氏名 江藤 貴雄 (副部長)
 経営概要 栽培面積25a
 単収20t/10a
 売上1,700万円
 労働力 5名(本人、パート)
 栽培歴 就農10年目(H27年度参入)
 経営理念 地域貢献、地域発展



～メッセージ～

将来、どうありたいかをイメージすることが一番大切です。

●私たちがサポートします

- ・生産者組織名：JAおおいた南部事業部野津町ピーマン生産部会
令和6年度 会員数 137戸 部会面積 21.5ha
- ・研修制度名
白杵市ファーマーズスクール
研修コーチ 3名



部会総会の様子



新規栽培者講習会の様子

●白杵市の支援策

- 農業研修制度
 - ・白杵市ファーマーズスクール（1年）
- 移住等の支援
 - ・移住支援補助金
 - ・定住促進住宅取得補助金
 - ・若年・子育て世帯家賃補助金
 - ・空き家改修補助金
 - ・空き家バンク活用促進補助金
- 子育て支援
 - ・子ども医療費助成事業（中学生まで医療費無料）
 - ・妊産婦医療費助成事業（妊産婦の医療費無料）

●産地が求める人材

- ① 自己の農業経営に責任をもてる方
- ② 地域と調和できる方
- ③ 白杵市に定住する方
- ④ 熱心な方、健康な方
- ⑤ 部会のルール(規約)を守り、産地の発展に貢献できる方



●問い合わせ先

JAおおいた南部事業部
 営農支援企画課

〒875-0201
 白杵市野津町大字野津市625番地
 TEL：0974-32-2535
 FAX：0974-32-7210

白杵市役所 農林振興課

〒875-0292
 白杵市野津町大字野津市326番地の1
 TEL：0974-32-2229
 FAX：0974-32-2224
 ホームページ：
<https://www.city.usuki.oita.jp/docs/2016030900010/>

